



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 東京急行電鉄株式会社

コード番号 9005 URL <http://www.tokyu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 野本 弘文

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略室 主計部 主計課長 (氏名) 小田 克

TEL 03-3477-6168

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	256,890	1.5	20,517	21.5	20,497	17.2	13,504	34.0
25年3月期第1四半期	252,993	0.1	16,884	△8.3	17,488	△16.5	10,077	△31.8

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 17,250百万円 (76.3%) 25年3月期第1四半期 9,782百万円 (△36.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	10.75	10.74
25年3月期第1四半期	8.04	7.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,983,535	512,863	24.6
25年3月期	1,964,476	499,545	24.2

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 487,787百万円 25年3月期 476,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.50	—	4.00	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	516,400	△0.6	31,300	△5.5	27,300	△16.7	20,500	10.9	16.32
通期	1,085,200	1.6	58,000	4.0	54,000	△4.1	42,500	△1.3	33.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	1,263,525,752 株	25年3月期	1,263,525,752 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	7,404,633 株	25年3月期	7,566,612 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	1,256,016,789 株	25年3月期1Q	1,253,915,205 株

(注) 自己株式に含めている従業員持株会信託口が保有する当社株式数は以下のとおりであります。
 26年3月期第1四半期 : 2,865,000株 25年3月期 : 3,127,000株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

「2014年3月期 第1四半期 決算概況資料」は、本日(平成25年8月9日)、当社ホームページに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

(参考) 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	128,600	7.4	25,200	2.2	21,700	△2.2	16,100	10.3	12.80
通期	294,900	13.8	43,800	13.5	34,900	5.0	29,800	2.1	23.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

○同日開示資料

2014年3月期 第1四半期 決算概況資料

(注) 上記資料は、本日(平成25年8月9日)、当社ホームページに掲載するとともに、T D n e t で開示しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社（連結子会社を含む）は、将来の持続的成長に必要な収支構造の変革などを着実に図りながら、引き続き積極的な事業の推進と経営の効率化を進めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、当社の不動産販売業及び不動産賃貸業が好調に推移したことなどにより、2,568億9千万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は、205億1千7百万円（同21.5%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益が減少したことなどにより、204億9千7百万円（同17.2%増）、四半期純利益は、135億4百万円（同34.0%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであり、各セグメントの営業収益は、セグメント間の内部営業収益又は振替高を含んで記載しております。なお、各セグメントの営業利益をセグメント利益としております。

① 交通事業

交通事業では、当社の鉄軌道業において、当第1四半期連結累計期間における輸送人員は、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転効果などにより、定期で1.9%、定期外で1.1%増加し、全体でも1.6%の増加となりました。

この結果、営業収益は476億8千万円（同1.7%増）となったものの、当社の鉄軌道業において、相互直通運転開始に伴う経費が増加したことなどにより、営業利益は91億7千9百万円（同8.1%減）となりました。

(当社の鉄軌道業の営業成績)

種別		単位	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
			24. 4. 1～24. 6. 30	25. 4. 1～25. 6. 30
営業日数		日	91	91
営業キロ程		キロ	104.9	104.9
客車走行キロ		千キロ	34,885	35,809
輸送人員	定期外	千人	112,405	113,602
	定期	千人	167,009	170,175
	計	千人	279,414	283,777
旅客運輸収入	定期外	百万円	18,322	18,598
	定期	百万円	14,895	15,170
	計	百万円	33,217	33,768
運輸雑収		百万円	4,139	4,423
収入合計		百万円	37,356	38,191
一日平均旅客運輸収入		百万円	365	371
乗車効率		%	53.4	52.4

(注) 乗車効率の算出方法
$$\text{乗車効率} = \frac{\text{輸送人員}}{\text{客車走行キロ}} \times \frac{\text{平均乗車キロ}}{\text{平均定員}} \times 100$$

② 不動産事業

不動産事業では、当社の不動産販売業において、大型集合住宅（マンション）の販売が増加したことや、当社の不動産賃貸業において、「武蔵小杉東急スクエア」の開業に伴う賃貸収入の増加や、「渋谷ヒカリエ」などの賃貸収入が堅調に推移したことなどにより、営業収益は407億5千2百万円（同11.3%増）、営業利益は91億7千3百万円（同69.0%増）となりました。

③ 生活サービス事業

生活サービス事業では、ケーブルテレビ事業のイツ・コミュニケーションズ(株)において、サービス利用料収入の増加などがあり、営業収益は1,272億9千3百万円(同1.1%増)、チェーンストア業の(株)東急ストアにおいて、費用の削減効果などもあり、営業利益は14億9千万円(同20.6%増)となりました。

④ ホテル・リゾート事業

ホテル・リゾート事業では、ホテル業の(株)東急ホテルズにおいて、客室の稼働率とともに販売単価も増加し、営業収益は227億1千2百万円(同3.6%増)、営業利益は4億5千2百万円(同534.8%増)となりました。

⑤ ビジネスサポート事業

ビジネスサポート事業では、商社業の東急ジオックス(株)において、前年同期に竣工した大型案件の反動減などにより、営業収益は383億1千3百万円(同1.4%減)となりましたが、鉄道車両関連事業の東急テクノシステム(株)において、利益率が改善したことなどもあり、営業利益は4億4百万円(同259.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、当社の分譲土地建物の増加などにより、1兆9,835億3千5百万円(前期末比190億5千9百万円増)となりました。

(負債)

負債は、設備投資に関わる未払金などが減少したものの、有利子負債(※)が、1兆133億4千2百万円(同137億7千5百万円増)となったことなどにより、1兆4,706億7千1百万円(同57億4千万円増)となりました。

(純資産)

純資産は、四半期純利益の計上などにより、5,128億6千3百万円(同133億1千8百万円増)となりました。

※ 有利子負債：借入金、社債の合計

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、固定資産売却益などの計上を見込むことにより、平成25年5月15日に公表しました業績予想から、第2四半期連結累計期間の四半期純利益205億円(前回予想比13.9%増)、通期の当期純利益425億円(同6.3%増)と、それぞれ変更しております。なお、第2四半期連結累計期間の営業収益5,164億円、営業利益313億円、経常利益273億円及び、通期の営業収益1兆852億円、営業利益580億円、経常利益540億円は、いずれも前回公表しました業績予想から修正しておりません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,241	38,689
受取手形及び売掛金	101,830	103,653
商品及び製品	17,180	17,541
分譲土地建物	48,522	63,418
仕掛品	5,203	7,171
原材料及び貯蔵品	5,103	5,234
繰延税金資産	14,812	9,875
その他	34,475	30,442
貸倒引当金	△921	△876
流動資産合計	253,447	275,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	720,903	717,255
機械装置及び運搬具(純額)	59,834	59,596
土地	562,741	562,952
建設仮勘定	86,945	90,115
その他(純額)	19,925	19,858
有形固定資産合計	1,450,350	1,449,777
無形固定資産		
投資その他の資産	28,707	28,544
投資有価証券	119,449	119,298
繰延税金資産	20,209	20,795
その他	94,485	90,814
貸倒引当金	△2,173	△846
投資その他の資産合計	231,971	230,063
固定資産合計	1,711,028	1,708,385
資産合計	1,964,476	1,983,535

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,023	88,719
短期借入金	234,589	293,090
1年内償還予定の社債	24,800	60,800
未払法人税等	5,067	2,268
引当金	12,076	8,150
前受金	26,126	27,353
その他	95,271	93,064
流動負債合計	485,954	573,445
固定負債		
社債	223,138	207,138
長期借入金	517,039	452,313
退職給付引当金	27,437	27,651
その他の引当金	2,881	2,832
長期預り保証金	110,600	110,352
繰延税金負債	27,041	27,018
再評価に係る繰延税金負債	9,922	9,922
負ののれん	1,495	735
その他	35,439	35,088
固定負債合計	954,996	873,053
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	23,980	24,172
負債合計	1,464,930	1,470,671
純資産の部		
株主資本		
資本金	121,724	121,724
資本剰余金	140,497	140,571
利益剰余金	204,660	213,763
自己株式	△3,594	△3,563
株主資本合計	463,289	472,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,177	5,104
繰延ヘッジ損益	72	88
土地再評価差額金	9,392	9,391
為替換算調整勘定	△2,756	705
その他の包括利益累計額合計	12,885	15,290
少数株主持分	23,370	25,076
純資産合計	499,545	512,863
負債純資産合計	1,964,476	1,983,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益	252,993	256,890
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	189,562	188,992
販売費及び一般管理費	46,546	47,380
営業費合計	236,109	236,372
営業利益	16,884	20,517
営業外収益		
受取利息	92	87
受取配当金	554	600
負ののれん償却額	860	860
持分法による投資利益	1,360	565
その他	2,062	2,014
営業外収益合計	4,930	4,127
営業外費用		
支払利息	3,566	3,397
その他	759	751
営業外費用合計	4,326	4,148
経常利益	17,488	20,497
特別利益		
固定資産売却益	3	615
工事負担金等受入額	593	700
特定都市鉄道整備準備金取崩額	473	473
補助金収入	618	204
その他	13	154
特別利益合計	1,701	2,148
特別損失		
工事負担金等圧縮額	545	614
特定都市鉄道整備準備金繰入額	664	665
その他	1,115	837
特別損失合計	2,324	2,117
税金等調整前四半期純利益	16,865	20,528
法人税等	6,562	6,799
少数株主損益調整前四半期純利益	10,303	13,728
少数株主利益	225	224
四半期純利益	10,077	13,504

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,303	13,728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△910	△649
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	433	4,391
持分法適用会社に対する持分相当額	△43	△219
その他の包括利益合計	△520	3,521
四半期包括利益	9,782	17,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,562	15,908
少数株主に係る四半期包括利益	220	1,341

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	交通 事業	不動産 事業	生活 サービス 事業	ホテル・ リゾート 事業	ビジネス サポート 事業			
営業収益								
外部顧客への営業収益	46,743	28,570	124,326	21,796	31,556	252,993	—	252,993
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	139	8,038	1,595	131	7,294	17,199	△17,199	—
計	46,882	36,609	125,921	21,927	38,851	270,192	△17,199	252,993
セグメント利益	9,988	5,428	1,236	71	112	16,836	47	16,884

(注) 1. セグメント利益の調整額47百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	交通 事業	不動産 事業	生活 サービス 事業	ホテル・ リゾート 事業	ビジネス サポート 事業			
営業収益								
外部顧客への営業収益	47,557	32,348	125,232	22,594	29,157	256,890	—	256,890
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	123	8,403	2,061	118	9,156	19,862	△19,862	—
計	47,680	40,752	127,293	22,712	38,313	276,752	△19,862	256,890
セグメント利益	9,179	9,173	1,490	452	404	20,700	△182	20,517

(注) 1. セグメント利益の調整額△182百万円は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡

当社は、平成25年7月26日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産を譲渡することについて決議するとともに、同日、契約を締結いたしました。

1. 譲渡の理由

当社は、保有資産の最適化を図るため「資産ポートフォリオ」に関する取り組みを進めておりますが、今般その一環として、下記資産を東急リアル・エステート投資法人に譲渡することいたしました。

2. 譲渡資産の内容

(1) 物件名称

東急虎ノ門ビル

(2) 種類

土地、建物及び構築物等

(3) 所在地

東京都港区虎ノ門一丁目216番2外

3. 譲渡の相手先の概要

(1) 名称

東急リアル・エステート投資法人

(2) 所在地

東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号

(3) 代表者の役職・氏名

執行役員 堀江 正博

4. 譲渡の日程

物件引渡期日 平成25年8月16日(予定)

5. 譲渡価額

15,000百万円

6. 連結損益に与える影響額

譲渡に伴い、固定資産売却益3,955百万円を計上する予定であります。

○同日開示資料

2014年3月期 第1四半期 決算概況資料

上記資料は、本日(平成25年8月9日)、当社ホームページに掲載するとともに、T D n e t で開示しております。